2012年10月20日
第163号 発行 嶋田住建

もっと住まいを快適に

住まいる通信

シリーズ リフォーム塾

耐震補強費用はいくらでしょうか？

当店では月平均一件のペースで耐震補強を行っています。打ち合わせの時に「皆さんは耐震補強にどの位の費用をかけているのですか？」と質問をいただきます。

当店の場合は復旧工事(仕上げのクロス貼等)を含めて百万円前後のお客様が多いです。

最近見た業界紙にもこの記事が出ていたのでご紹介します。

実際に耐震補強を行った方の金額帯は、百万円から百五十万円未満が一番多く約二十五％、続いて五十万円から百万円未満が約二十二％、五十万円未満が約十六％となっていて、最近では百万円から百五十万円と金額が上がっているそうです。

また、耐震診断を依頼した方の年齢の調査結果も出ています。それによりますと、六十歳以上の方が圧倒的に多く約七十四％いらっしゃる事がわかりました。

この世代から耐震診断の依頼のあった建物の築年数は平均三十年前後であり、住宅の耐震性の不安をより多くお考えである事を表しています。

この結果を基に当店の場合を調べてみると、ほぼ同じ結果です。

消費税増税の影響

以前に消費税増税についてお話をしましたが、この消費税の経過措置について今回はお話しましょう。

まず契約のタイミングです。平成九年の時もありましたが、増税となる日の半年前の前日までに工事契約を行った場合は、引渡しが増税実施(平成二十六年四月一日)以降でも現行の税率五％で大丈夫です。

リフォームの場合には契約から工事完成まで半年以上かかる事は当店の場合にはほとんどありません。また、平成二十六年三月いっぱいで工事の引渡しが終われば問題はありません。

工事が少し先の方がいい場合は前述の日付までに契約だけはしておいた方がよさそうです。税務署からもこの時期の工事は質問をしてくると思いますので、小額の工事でも契約書はかわしておきましょう。

次回の消費税増税は二段階で行われ、平成二十六年四月に八％、翌二十七年十月に十％になりますが、ある業界紙によりますと三％から五％になった時よりも駆け込み需要やその後の需要の落ち込みは多そうと予測しております。

住宅ローンを使って大きな金額の工事を行った場合に対し政府は減税措置の規模拡大を検討中です。これが実施されると多少恩恵を受けられそうです。

オヤジ日記

大分涼しくなりましたね

長く暑い日が続いたのがやっと終わり、最近は涼しくなってきましたね。昼間は半袖でもいいですが、朝と夕方はちょっと寒い位です。

職人さんたちが一日にできる仕事量も夏に比べ、大分能率が上がってきてオヤジも一安心というところです。

そのせいかオヤジは風邪ぎみです。風邪をひくと熱はでないのですが、肩と背中がこってきます。先日も行きつけのお医者さんから薬をもらってきました。

ふと考えると今年はあと二ヵ月と少々しかありません。ラストスパートの時期です。年を取ると本当に一年が早いですね。

当店のお客様をご紹介します

東金市N様
浴室他リフォーム
工事費▼百五十万円

東金市Y様
LDKリフォーム
工事費▼三百万円

東金市S様
全面リフォーム
工事費▼九百万円

ありがとうございました

メンテナンス・リフォーム・増改築・新築
お住まいに関する事でしたらどのような事でも
お気軽にご相談してください

ご相談・見積は無料です

E-Mail
メールお待ちしております
yshimada@jasmine.ocn.ne.jp
ホームページも見てください
http://shimadajuuken. web. fc2. com／

おかげさまで地元で28年
わくわくリフォームショップ
住まい工房 嶋田住建
建設業許可 千葉県知事登録(般-22)第42670号
特定非営利活動法人 住まいの構造改革推進協会正会員2-0305号
東金市油井188－61(ニュータウン丘の街内)
0120-910-720
TEL:0475-52-4037 営業時間:8:00～22:00 年中無休